

大勢の人で賑わった 横芝町農業祭

町と町農業振興会(伊藤良一会長)、JA山武郡の共催による『横芝町農業祭』が11月16日(日)、町文化会館駐車場を会場に開催され、町内外からの大勢の人たちで賑わいました。

農業祭は、生産農家と消費者との交流を図り地域のみなさんに農業に対する理解を深めてもらおうと毎年行われているもので、今年で24回目となります。開会式では、實川町長や伊藤振興会長が「昨日までの天気がうそのような好天となりました。今日は、生産者と消費者とのコミュニケーションを図りながら、みんなで楽しい一日を過ごしましょう」と挨拶。早速、新鮮な野菜や果物、草花や植木、精肉などの即売が行われました。そして、恒例になったお餅や甘酒、もつ煮のサービス、お米と大根の無料配布には長蛇の列ができるほどの人気となったほか、今年は、子どもたちに人気のウルトラマンショーや4人の歌手による歌謡ショーなども行われ、大勢の見物客は楽しい一日を過ごしました。

また、前日の11月15日に行われた農業改良共進会には、農家のみなさんが丹精込めて作った野菜78点が出品されました。今年は暖かかったせいか昨年よりも品数も多く、どれも甲乙つけがたい優秀な作物ばかりでした。

共進会の主な結果は次のとおりです。

千葉県園芸協会長賞(トマト)	
鈴木 博(中台)	
山武支庁長賞(ネギ)	
越川 静江(鳥喰下)	
横芝町長賞(トマト)	
齊藤 信夫(栗山2)	
横芝町議会議長賞(ネギ)	
伊能 央(鳥喰下)	
山武地域農林業振興協議会長賞(白菜)	
伊藤 恒男(中台)	
山武農業改良普及センター所長賞(ネギ)	
押尾 照一(鳥喰下)	
山武農業改良普及事業協議会長賞(トマト)	
鈴木 源策(栗山東部)	
横芝町農業委員会長賞(ミニトマト)	
海保 浩子(宮前)	
—敬称略—	



舞台の上から農業祭恒例の“紅白餅投げ”



ウルトラマンショーは
子どもたちに大人気



生産者と消費者との交流を第一の目的に



大根の無料配布も大盛況



厳選なる審査風景(共進会で)